Creative Enzymes®

Zobellia galactanivorans由来のκ-カラゲナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1292

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カッパ-カラゲナーゼ (EC 3.2.1.83, カッパ-カラゲナン 4-ベータ-D-グリカノヒドロラーゼ) は、系統名カッパ-カラゲナン 4-ベータ-D-グリカノヒドロラーゼ (構成保持型) を持つ酵素です。この酵素は、カッパ-カラゲナン中のD-ガラクトース 4-スルフェートと3,6-アンヒドロ-D-ガラクトースの間の(1->4)-ベータ-D-結合のエンドヒドロリシスという化学反□を触媒します。加水分解の主な生成物は、ネオカラビオース-スルフェートとネオカラテトラオース-スルフェートです。
別名	K-カラゲナーゼ; カッパ-カラゲナーゼ; EC 3.2.1.83; カッパ-カラゲニン 4-ベータ-D-グリカノヒドロラーゼ

製品情報

種	ゾベリア・ギャラクタニボランス
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.83
CAS登□番号	37288-59-8
分子量	34.2 kDa
純度	>90%はSDS-PAGEによる
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	7
最適温度	20-30 °C
特異性	K-カラギーナン

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。